

市原地域探究Ⅱ：2学期からの学習内容についてと3年家庭総合「ホームプロジェクト課題」始動

2020.09.09「市原地域探究Ⅱ：2学期からの総合的な探究の時間の学習内容について」

9月10日(木)6時間目の総合的な探究の時間に、2学年は体育館で2学期から外部講師を招いて本格的に実施する市原地域探究Ⅱの導入学習を実施しました。坂井美教諭が講師となり、市原地域探究Ⅱ「仕事に関する学習」のねらいについて話をいただきました。

<学習内容>

(1) 7月28日に実施した学習内容の生徒の感想紹介

- ア フリーターと正社員の違いについて
- イ 年収について
- ウ 進路選択について等

(2) Q&A形式による授業から将来の展望を考える 社会の現状から見えてくること

- Q1 日本の平均寿命は84歳、世界の平均寿命は？
- Q2 世界の人口は78億人、その半分の40億人だったのはいつごろか？
- Q3 急に人口が増えた1900年代から今まで餓死した人の数の増減は？
- Q4 極度に貧しい人は、世界中の何割？
- Q5 第2次世界大戦後、現在まで戦争は増えている？

※将来への展望

- ⇒ 「まずは自分のできることをやっていきましょう」
- ⇒ 2学期の総探の狙い：将来に関わる仕事に関する学習



2020.09.14「3年家庭総合：ホームプロジェクト課題始動」

9月14日(月)、本校のホームページ上に3年生家庭総合「ホームプロジェクト課題(調理)」が掲載されました。コロナ禍において家庭総合の授業で調理実習を行えないことを憂いた家庭科の金澤先生と森山先生が、生徒たちに家庭で調理実習課題に取り組ませています。両先生方は、調理動画を作成し、ホームページに掲載することで、生徒たちが視聴を通じて課題に取り組みやすいように工夫をしてくれています。

課題は、『ハイゼックス袋(災害救援用包装食袋)を使ったご飯とツナじゃが作り』です。生徒たちは、手順に従い調理を行い、完成した料理を写真におさめて提出するというものです。



ホームページに掲載された記事(課題)
⇒ <https://youtu.be/0463evmoBpw>

